

第17回
村民との意見交換会及び議会報告会

報 告 書

2026年3月
読谷村議会

目次

| 開催場所 | 班 | 頁 |
|----------|---|----|
| 瀬名波公民館 | A | 1 |
| 大木公民館 | A | 4 |
| 楚辺公民館 | A | 7 |
| 喜名公民館 | B | 8 |
| 伊良皆公民館 | B | 10 |
| 大添公民館 | B | 13 |
| 横田自治会集会所 | B | 16 |
| 渡具知公民館 | C | 18 |
| 儀間公民館 | C | 19 |
| 長浜公民館 | C | 21 |
| 座喜味公民館 | D | 24 |
| 高志保公民館 | D | 28 |
| 都屋公民館 | D | 33 |
| 文化センター | E | 37 |

令和7年度第17回 村民との意見交換会及び議会報告会

A班 上地利枝子、當間良史、仲眞朝雄、與那覇徳雄、岸本大二郎

日時：令和7年11月5日（水） 午後7時～

会場：瀬名波公民館 人数 15名

質問1 集落内道路の路面表示が消えており、先月津波商店前の見通しの悪い交差点で事故があった。歩行者の被害はなかったが登校時間と重なっていたので心配である。止まれの標識はあるが道路の表示が消えている。再三行政に指摘しているが対応が遅い早急に対応して欲しい。
また、村道の側溝などの老朽化が進んでおり危険である、村道認定されているが側溝整備されていない箇所がある

回答1 道路標示の引き直しについて嘉手納警察署に要請していきます。（生活環境課）
村道等の側溝老朽化につきましては、現場状況を確認し必要に応じ補修等を行ってまいります。（都市計画課道路管理係）
ご質問の、認定されているが側溝整備されていない箇所については、現場の確認を行います。（土木建築課）

質問2 ゴミ屋敷の対応について

回答2 住民に対し私物を道路上に置かないように指導しています。引き続き、パトロールを実施し状況を注視していきます。（都市計画課）

質問3 自治会加入が促進できるよう行政と住民が“協働”できる体制と強化を考えてほしい

回答3 各自治会（長）と意見交換を行い、自治会加入促進の取り組み（制度、助成金など）について調整中です。また行政と住民が協働できる体制づくりの一つの視点として「防災」があると考えております。小学校区単位での連携や合同訓練を通して、参加(加入)する意義を実感できる機会を創出し、その積み重ねが自治会加入の促進にもつながるものと捉えております。（総務課）

質問4 読谷村は日本一人口の多い村であり魅力のある地域と言われている。先日オープンしたゆんラボ未来館も好評である。今後村づくりをどう進めていくのか？

回答4 平成18年度に軍用地の大規模返還が行われ、その跡地利用や生活基盤整備に取り組んでいるところです。今後は、ハードのみならず、福祉や教育部門も含め、住民意向も踏まえて協働のむらづくりに取り組んでまいります。（企画政策課）

質問5 小学校に三味線クラブが活動する教室がないので活動場所を確保して欲しい

回答5 渡慶次小学校では三線クラブが活動する場所は今年度、1年3組で実施しておりました。
毎年、担当の先生によって実施場所（学級）は変わるようです。（教育総務課、学校指導課）

質問6 不登校が多い現状について

回答6 これまで議会において一般質問でも取りあげており、学校及び教育委員会としても取り組んでいるが見えない不登校もある為難しい部分もある。今回喜名自治会とこども未来課が取り組んでいる事業に注視して行きたい。

質問7 瀬名波の村道に設置されている側溝の蓋が破損しており足を踏み外すなどの事故が発生している。蓋のずれ・隙間・強度不足などによる危険性が高く早急に対応できないか。

回答7 当該箇所の現場状況を確認し、補修等の対応をしていきたいと考えております。（都市計画課）

質問 8 平成の大合併により多くの市が生まれている。様々なメリット・デメリットなどがあると思うが、読谷村の合併についての考えは

回答 8 平成の大合併において、近隣である嘉手納町や北谷町と議論した結果、このままの状態で行くことを確認しております。村としては、これまでに培ってきた村づくりを継続することとし、当面、合併についての検討はしておりません。（企画政策課）

質問 9 地域制度の広域化が進んでいるが、なぜその必要があったのか？

回答 9 消防・ごみ処理・介護保険など、単独の市町村では対応が難しい分野を、複数自治体で共同運営する仕組みとして導入された。行政の効率化、専門性の確保、財政の安定化が目的であるが、住民にとって制度が分かりづらい面がある。そのため、広域連合の役割・権限・住民への影響を整理し、住民にも分かりやすく説明できるよう行政へ求める

質問 10 沖縄県は長寿県から陥落し、読谷村も県内平均と比較しても寿命が低い傾向にある。この状況をどのように改善していくのか？

回答 10 行政としても健康体操など取り組んでいる。引き続き取り組んでいくよう要望していく

質問 11 瀬名波地区の土地改良区における非農用地の補助の計画は

回答 11 瀬名波土地改良区非農用地の計画については、現在一括交付金を活用し開発許可申請の手続きを行っており、今後は、沖縄県の市町村事業を活用し磁気探査の事業申請を行っているところです。（農地活用推進課）

A班 上地利枝子、當間良史、仲眞朝雄、與那覇徳雄、岸本大二郎

日時：令和7年11月6日（木） 午後7時～

会場：大木公民館 人数12名

質問1 ふるさと納税はどのように使われているかが不透明である。地域コミュニティへも活用して欲しい

回答1 活用状況については、村ホームページで公表している。自治会支援については、他の自治体での状況を調査する。（企画政策課）

質問2 大木～比謝線の下水道計画について

回答2 流域下水道計画地域であり整備予定である

質問3 新しいノーベル事業の一環としてふるさと納税の活用、検討をして欲しい

回答3 ノーベルとふるさととは別の基金で対応している。ふるさと納税については、安定財源ではないため、ノーベル事業への転用は考えておりません。（企画政策課）

質問4 固定資産税が上がっている現状について

回答4 固定資産税は3年ごとに見直しが行われている。意見として受け止める

質問5 読谷村の市政移行の検討について

回答5 市制移行については、地方自治法での要件があり、村はこの要件を満たすことが難しいことから、検討はしておりません。（企画政策課）

質問6 自治会の加入率が低下しており、街灯などの負担がかなりある。

自治会未加入の問題において、参加しやすい子ども会やユイマール事業などの推進を行なって欲しい

回答6 ゆいまーる共生事業については、自治会の加入、未加入に関係なく参加できる場所となっています。また、他にも自治会未加入の方が参加しやすい場所として、介護予防プログラム、生き生きクラブなどの通いの場の充実を図ってまいります。（福祉課）

自治会未加入問題の解決において、子どもの時から公民館に繋がることは重要と考えており、子ども会の活性化を図るため、子ども会交流事業等を通して人材育成や活性化を図ります。

また放課後等の子どもの居場所として、わんぱく広場での居場所を含め、公民館が子ども達にとって居心地のいい場所となれるよう、自治会と協議をしながら場の充実を図っていきたいと考えています。

また今年度、村内自治会長や関係者で自治会活動先進事例としてうるま市田場公民館を視察しております。次年度以降、公民館連絡協議会と調整し、公民館職員を対象とした講座等も検討していきたいと考えています。（生涯学習課）

質問7 企業誘致についての見解は。

回答7 積極的な企業誘致についての村方針はありませんが、村の施策と合致する企業からの相談については、随時、受け付けております。（企画政策課）

質問8 各種団体の力が低迷してきており存続の危機である施策はあるか

回答8 厳しい現状である、今後とも議論していく

質問9 人口が増加している中、地域振興交付金の金額が現状維持のままである。新しく字「ときわ」が出来たがそのままなのか心配である

回答9 ときわは現在、自治会が結成されてなく、地域振興交付金への影響はなし。読谷村公民館連絡協議会に加盟している自治会を交付対象としており、現在の対象は24自治会となっております。（総務課）

質問 10 パークゴルフ場に飲食店を設置しては

回答 10 指定管理をしている業者との兼ね合いもあり要望として受け止める。
隣のゆんラボ未来館の中や中庭に飲食ブースを設置予定であり、そちらの利用も検討していただきたい

A班 上地利枝子、當間良史、仲眞朝雄、與那覇徳雄、岸本大二郎

日時：令和7年11月11日（火） 午後7時～

会場：楚辺公民館

質問1 補正予算の物価高騰対応農業支援事業の内容が、ほぼほぼ長浜川土地改良区での使用であり、南部地域の農業者に不公平である。南部地域の農業者にも支援すべきでは

回答1 読谷村内の農業振興地域において同様の物価対策事業を行っている。
(農地活用推進課、営農知産地笑推進課)

質問2 楚辺花織工房北進道路計画は、以前から地域から多く要望がある。行政は計画はないとの事。その理由

回答2 村道楚辺5号線の北進への道路ですが北進方向は土地改良した土地であるため道路整備計画はありません。(都市計画課、土木建築課)

質問3 行政懇談会2年に1回できないか

回答3 これまで、総合計画の前期と後期の計画期間に併せて5年としている。期間も含めた開催頻度については、必要に応じ、検討する。(企画政策課)

質問4 敬老交付金を子供たちの予算含めその他の予算に使えないか

回答4 敬老祝金については、適正な在り方を検討しているところです。(福祉課)

質問5 中央残波線のトンブロックが危険。早めの対応してほしい

回答5 交通安全上の理由から警察との協議を踏まえ暫定1車線で開通しておりますので今後は看板等の設置で注意喚起をしていきたいと思ます。(土木建築課)

B班 國吉雅和 神谷嘉栄 松田昌邦

日時：令和 7 年 11 月 5 日（水） 午後 7 時

場所：喜名公民館 参加者 7 名

質問 1 自治会加入率が減少する中、地域の活性化に向け、エイサー、組踊り、伝統芸能発表、音楽祭等の開催は地元企業などの協賛金と一般寄付金を原資に行っている。行政による資金支援制度ができないか

回答 1 意見として承る

質問 2 鳳バス以外のスクールバスの運行ができないか。また近年高齢者等の運転免許返納等が多くなってきたが、交通弱者の更なる利便性の向上に向けた増便等が必要では

回答 2 意見として承る

質問 3 自治会所有の屋外ステージは老朽化が進んでいる事から、活動拠点整備に向けた補助金等がないか

回答 3 自治会としての計画を基に行政に相談してください。

質問 4 先進農業支援センター前の、中央残波線右折禁止帯のカラーコーン設置が渋滞と事故等の原因にならないか危惧する。

回答 4 意見として承る（担当課へ確認）

質問 5 今後、意見交換会の開催については早期の開催調整を要望する

回答 5 意見として承る

質問6 議会と行政の在り方について、公正、公平な関係を続けてほしい

回答6 意見として承る

B班 國吉雅和、松田昌邦、大城友誼、神谷嘉栄、江田守恭
日時：11月11日（火） 午後7時～
場所：伊良皆公民館 参加人数 14名

質問 1 下水道工事をしているが、飛行場からの雨水で被害が出たことがある。雨水管の整備が不十分なのでしっかり行なってほしい。冠水被害も以前あった。役場へ確認してほしい。

回答 1 令和8年2月16日に伊良皆自治会長へ確認したところ、質問の冠水被害があった箇所は、過去に台風時や記録的な大雨の時に発生した被害であるとのことでした。現在は、区画整理事業や道路整備、下水道整備の進展により過去のような被害は無いとの返答を受けています。
（上下水道課、土木建築課、都市計画課）

質問 2 伊良皆 208-4 付近、読谷高校東側の道の側溝の隙間が開きすぎている。早く修繕を！

回答 2 当該箇所修繕済み。（都市計画課）

質問 3 元三恵スーパー付近の交差点は草が伸びているので見通しが悪い。また、元ゴルフレンジ付近（国道）も同じ。

回答 3 当該箇所は国道管理部分のため、適宜管理者へ連絡を行っていきま
す。（都市計画課）

質問 4 役場入って左側の駐車場に雨水が3センチほど溜まる。乗り降りに支障をきたしている。

回答 4 現場を確認し、対応する（総務課）

質問 5 雨や台風時の冠水場所の点検調査等を議員は行なってほしい。地域の危険箇所等の調査も行なってほしい。

回答5 要望として承る。

質問6 誘致しようとしている病院の規模は？

回答6 読谷村は150～250床を希望している。

質問7 県内の病院で病床が余っているところもある。医者不足や看護師不足が理由。新聞報道で否定的な内容があった。県に要望をしてはどうか？

回答7 読谷村議会で全会一致の決議をし、県議会議長へ手交している。

質問8 嘉手納弾薬庫からうるま市へ抜ける東西線を早く作ってほしい。

回答8 要請はしているが、弾薬庫の緩衝地帯や日米地位協定の絡み、返還予定のない地域なので難しい。（軍転協の文言も入れていいか確認する）

質問9 飛行場が地主に帰るように行政は動いてほしい。

回答9 担当課へ申し出る

質問10 座喜味城跡の駐車場に大型バスは通るのか？一方通行への苦情はないのか？

回答10 一方通行なので通るが、以前は遠回りになるとの苦情があった。

質問11 座喜味城跡ややちむんの里を含めた公園整備等ができないか？

回答11 文化振興課が読谷村全体の遺跡や戦跡をフィールドミュージアムにする計画を事業化している。

質問 12 鳳バスの客が少ない。赤字でも福祉の視点から必要という事なのか？

回答 12 その通り

質問 13 バスを小さくしてはどうか？

回答 13 現行のバスの買い替えが決定した。

B班 國吉雅和、松田昌邦、大城友誼、神谷嘉栄、江田守恭

日時：11月17日（月） 午後7時～

場所：大添公民館 参加人数：10名

質問1 公民館の崖地、危険区域設定に指定されているが、村と県でしっかり協議し国も含めて改善してほしい。台風接近や降水量が増えると不安になる。安心安全に暮らせる地域にしてほしい。

回答1 R7年度の予算で伐採まで行う予算組だったが、伐採だけでは不安な状況というのは理解している。村、県に対して何度も声を上げていく

質問2 6号線の西側に住んでいるが、水道管が細く水圧が弱い。タンクを置く家庭が少なくなっている。無くすとさらに水圧が弱くなる。

回答2 村内の水道管の水圧については、国の定めた指針等に基づき、基準水圧を確保した上で各家庭等の利用者へ配水しております。
タンクの設置や既設タンクの撤去等については、上下水道課で「助言・指導等」を行っておりますので、ご相談ください。（上下水道課）

質問3 崖地のそばに住んでいる。崩れてこないか常に心配である。その都度避難する費用に対しても配慮がない。危険地域指定なのに固定資産税は変わらない。

回答3 固定資産税につきましては、要件を満たした土地に対して負担軽減措置があります。具体的には、土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）に指定された宅地において、固定資産税の算定の際に特別な補正率（0.7）をかける事により負担軽減を図っております。この負担軽減措置については、所有者からの申請は必要無く、対象となる土地は自動で計算対応がなされています。（税務課）

※費用に対しても配慮がないについて

災害救助法が適用された際の避難所の設置費や物資調達等の費用については公費で負担される仕組みについて、各自治会で実施される防災訓練などの機会を活用し、周知に努めてまいります。（総務課）

質問4 大木の北側の開発は崖を削って勾配をつけている。大木でできているなら大添でもできるはず。改善を求める。

回答4 崖背後地が私有地や畑として利用されていることから、大木とは条件が異なり崖を削っての整備は困難と考えます。今後も崖地対策について沖縄県と調整を行ってまいります。（土木建築課、都市計画課）

質問5 県道6号線の渋滞が慢性化している。水道工事でさらに渋滞する。バイパスができると少しは良くなると思うが、嘉手納側がどうなるのか。

回答5 読谷村としても早急な完成を望んでいる。

意見 西海岸道路ができて6号線の渋滞は解消されない。6号線を4車線にするべき。

質問6 なぜ読谷村内に職場が増えないのか？雇用の機会、働く場所が村内に増えれば渋滞の緩和にもなるし、子育て世帯にもいいと思う。

回答6 取り組むべき課題として認識している。

要望： 村内の雇用を増やすために企業誘致等頑張ってもらいたい。

質問7 県外の企業が観光農園を読谷村に作りたいと話があったが、無くなってしまった。

回答7 ゆたさむらビジョンで村づくりをしている。

質問8 地下水保全条例を作らないのはなぜ。必要性の検討をしてほしい。

回答8 担当課へ伝える。現在は7箇所において地下水水質検査を実施している。

質問9 社協にエレベーターも無くスロープも長く使いにくい。クーラーも効かない。

回答9 建て替えについて検討されている。

質問10 花織の体験に来る地域の子が少ない。他市町村からは来る。読谷の伝統である花織を宣伝し、村内児童生徒の研修等に活用してほしい。

回答10 教育委員会へ伝える。

B班 國吉雅和、松田昌邦、大城友誼、神谷嘉栄、江田守恭

日時：11月17日（月） 午後7時～

場所：横田自治会 参加人数：10名

質問1 横田自治会は交付金等が70%しか交付されていない。差別ではないか？

回答1 地域振興交付金に関しては自治会の活動量で算出される。行政事務委託料は住民一人当たりで算出される。差別は無いと認識している

質問2 物価高騰する中で地域振興交付金、行政事務委託料などの増額を求める。

回答2 議会でも取り上げていく

質問3 中央残波線で波平のローソン先で急に1車線になる。危ないのでは？

回答3 交差点ができる予定で安全対策のためであり、交差点改良工事が終わると片側2車線に戻る

質問4 急性期病院の誘致はどうなっている

回答4 県による公募が行われなかったため誘致は決まっていない。読谷村と徳洲会は150～250床を希望している

意見 心臓や脳梗塞等、急を要する時にすぐに対応できる病院が必要

質問5 アロハゴルフ場の跡地にメイクマンが事業展開したいと住民説明会があった。議会は把握しているか

回答5 村有地の売買や賃借について9月議会に執行部へ確認したが、無いとの回答だった。具体的に決まってこないと言議には上がってこない

意見 メイクマンを誘致したい土地に、横田の浄化槽を作ってもいいとの話もあるので、横田自治会としては上手く進んでほしい

質問6 現在の浄化槽は限界である。合併浄化槽方式に移行した方がいいのか、メイクマンの敷地に移行した方がいいのか。

回答6 住民の意向に沿って議会は行政に働きかけていく

質問7 カインズはどうなっているのか

回答7 物価高騰などにより計画見直しで遅れたが、令和9年春先に開業を予定している。

質問8 長浜ダムの水の状態が悪いと聞くんが。

回答8 細かい砂やタニシ類が出ることもあるが、農業用水としては機能しており問題ないと認識している

質問9 長浜ダムの水を災害時に使えるレベルまで上げていくべきでは？

回答9 長浜ダムは、土地改良法に基づいてき農業用水確保を目的として整備された土地改良施設であるため。施設の機能上、災害時に使用できる水質管理は厳しいと考えます。（農地活用推進課）

質問10 国道などで除草剤がまかれているが害はないのか気になる。

回答10 国の基準で許可された除草剤が使用されていると考える。

C班 山城正輝、長濱宗則、伊佐眞武、與那覇沙姫

日時：11月10日（月） 午後7時～

場所：渡具知公民館

質問1 草が伸びすぎると子どもたちの姿が見えなくなり危険で、車道を歩かざるを得ない場所もあります。国道・村道ともに草刈りが予算不足で進まない状況のため、優先的に予算を確保し、定期的な草刈りを実施してほしいです。また、村民が連絡すれば対応してもらえるのであれば、相談窓口を明確に示してほしいです。

回答1 村道の草刈りについては、シルバー人材センターに業務委託をおこなっており、年3回草刈を実施しております。相談窓口は都市計画課道路管理係で緊急事には職員にて対応を行います。（都市計画課）

質問2 読谷村は人口が増えている一方で、自治会加入者は少なく、渡具地自治会では広報を配布している720世帯のうち加入は220世帯に留まっています。加入世帯が増えれば自治会費の負担軽減や地域活動の充実につながると考えています。村として、全世帯加入に近づける仕組みづくりを検討してほしいです

回答2 先進事例を調査・検証が必要と考えます。これまでも広報や転入時の案内等を通じて加入促進に努めてまいりましたが、現時点で十分な成果が出ている状況にはございません。今後は、自治会長の皆様との意見交換を重ねながら、加入の意義や自治会活動の役割を分かりやすく発信する工夫や、加入しやすい環境づくりについて検討してまいります。（総務課）

質問3 村は地元の農家の野菜を低価格で買い取っていないか。そうなると、少しでも売りやすいところへ売りにいくしかなくなり、子どもたちが地域の農家の食材を食べられなくなます。農業の衰退にもつながるので早急に改善をもめます。

回答3 ゆんた市場で販売する農家は、その価格設定は、各農家で行っています。農作物の販売価格は、市場取引で価格が決定しているものと理解しています。（営農知産地笑推進課）

C班 山城正輝、長濱宗則、伊佐眞武、與那覇沙姫

日時：11月7日（金） 午後7時～

場所：儀間公民館

質問1 図書館オープンに伴い、役場利用者が駐車できない状況があるため困っているのですが図書館駐車場と役場駐車場を分けて管理してほしいです。

回答1 図書館オープン当初は、満車となることもありましたが、現在は落ち着いているものと考えます。（総務課）

令和7年10月の開館から多くの来館者があり、図書館駐車場の混雑が見られ、第一駐車場に停められない方が役場側へ駐車することが見られました。

ゆんラボ・未来館第二駐車場については、比較的余裕がありますが、案内看板の設置や駐車場位置の告知が不十分であったため、簡易的な看板の設置やSNS等にて駐車場位置の案内を実施しております。

また、役場駐車場入口から健康増進センター側まで路面標示等は一新しており以前よりスムーズな通行ができるよう努めております。

今後は、役場駐車場入口から第二駐車場入口にかけ、常設の案内看板を設置し、来館者への周知を行ってまいります。

併せて文化センターでの大規模なイベントは、土日祝日開催が多い状況ですが、その際には、駐車場の誘導員を手配するよう主催者に求めています。（生涯学習課）

質問2 側溝清掃の依頼について、畑の側溝は農地活用推進課、道路沿いの側溝は土木建築課と担当が分かれているため、同時に清掃されない状況があります。手続きが1回で済むように両課が連携し、共通理解のもとで調整しながら清掃できる仕組みを整えてほしいです。

回答2 西部連道土地改良区は、農道と村道が混在しており両課管轄になりますが、側溝については、畑からの土が流出し堆積していると思慮します。今後農地活用推進課と長浜川土地改良区と連携し同じ時期に清掃を実施してまいります。（土木建築課、農地活用推進課）

質問3 農業公園の安全確保のため、防犯カメラを設置してほしいです。

回答3 今後予算を確保し検討してまいります。（農地活用推進課）

質問4 残波ボールパークは借用しづらく、村民が他市町村の施設を利用する状況があります。

維持管理費（夢芝等）をかけているわりに、有効活用されていないと感じています。ナイター設備があれば、仕事終わりの人も利用でき、施設の活用が進むのではないかと考えています。

回答4 ZANPA プレミアム残波岬ボールパークについてはナイター設備が無いため、日没までの使用となっています。

スポーツキャンプのほか、週末はサッカーやラグビーの大会会場として活用されています。また、平日は少年サッカーチーム等が活用しています。

現時点でナイター設備の設置の予定はありません。

理由としましては、天然芝のグラウンドは使用頻度に応じて芝生を養生する期間が必要となります。

ナイター設備を設置することにより、夜間の利用が活発になると、さらに芝生の維持管理（養生）に日数がかかるため、現状よりも使用できない日数が増えてしまう可能性があります。（生涯学習課）

質問6 読谷村の物価高対策はどうなっているのか？住民は自治会費を払って、自治会を運営など村の運営にも貢献しているが、自治会費を払えずに、自治会を脱退する人も増えている。自治を支える側の生活が揺らいでいる。

回答6 物価高騰対策については、国の交付金を活用し、水道料金支援や給食費支援、各種給付金事業を行っております。（企画政策課、総務課）

村といたしましては、地域振興交付金による支援を継続するとともに、自治会長の皆様との意見交換を通して、運営の在り方や加入促進の方策について共に検討し、自治会活動が持続可能なものとなるよう努めてまいります。

地域コミュニティの維持は村政運営の基盤であることから、引き続き自治会と連携しながら支援の在り方を模索してまいります。（総務課）

C班 山城正輝、長濱宗則、伊佐眞武、與那覇沙姫

日時：11月10日（月） 午後7時～

場所：長浜公民館 参加人数：14名

質問1 村議会のホームページに意見交換会の情報の掲載がなかった。今回の報告会のまとめについても令和5年以降更新されておらず、年度が混在しているので、新しい情報が拾いにくいので改善してほしい。

回答1 令和6年度分の報告書を速やかに掲載する。また、掲載方法については、分かりやすい内容となるよう努める。（議会事務局）

質問2 残波線の街路樹を、桜にすることで紅葉樹は日陰もできる。花が咲けば観光客も来ると考える。

回答2 既存樹木が存在していることからご意見と受け、今後の樹木選定の参考とさせていただきます。（都市計画課）

質問3 長浜の川沿いで運動をしているが、川に草が生い茂っているのですが、村で対応してくれないか。長浜の海や川などがあることから犬の散歩も村内外から来るようになっているので安全対策も必要だし、犬のフンの問題も出てきている。

回答3 河川における草については、流水阻害等の被害が想定される場所にて除草の検討を行ってまいります。（都市計画課）
犬のフンの問題に関しましては、飼い主の方で責任を持って処理をしなければなりません。また、犬の散歩ではリードの装着が必要になりますので、飼主に対し犬の飼い方及びマナーの周知について継続してまいります。（生活環境課）

質問4 読谷小学校の校門消防側のガードレールがなくなり、安全対策は大丈夫なのか？子どもたちの安全のために早急にガードレールの設置をしてほしいが、県に要望しているのか動きを知りたい。

回答4 当該路線は沖縄県管理の県道6号線となっております。一部破損個所について修繕要請を行ってまいります。(都市計画課)

質問5 長浜グラウンド(運動場)の周辺は個人の土地であるが、緑地保全のための開発規制の網をかけられないか。

回答5 長浜グラウンド周辺の緑地は、村の森林整備計画において「普通林」に指定されており、伐採などを行う場合は、必ず届出が必要な区域となっております。また大規模(0.5ha~1ha以上)の土地において伐採等の行為を行う場合は、森林法に基づき県の許可が必要な区域となっております。(都市計画課)

質問6 教育の一環として、身近な環境に興味を持たせながら、護岸の壁画のリニューアルを行えないのでしょうか

回答6 壁画のテーマにもよりますが、現在の護岸の壁画については環境教育の一環として取り組んだものなのか、過去の経緯等を確認します。(生涯学習課)

質問7 ユンタンザミュージアムの一方通行の逆走対策を求める。

回答7 一方通行道路出口には道路標識、ポストコーン及び当該出口(左右)付近に進入禁止看板、また、集落内の出入口の全てに道路標識、ユンタンザミュージアム各駐車場には一方向表示看板が設置されており、逆走の対策が講じられているものと認識しています。今後も嘉手納警察署、座喜味自治会等と連携し、交通安全対策に努めていきます。(生活環境課)(生活環境課、都市計画課)

質問8 子ども医療費が無料になっているが、レセプトが見えないのでそれでいいのか?

回答8 診療明細書の発行に関することと理解してお答えします。こども医療費の現物給付（窓口負担なし）の場合、領収書の発行はございません。その為、診療明細書の発行も行われていない場合もございます。診療明細書の発行については、各医療機関へお問い合わせをお願いいたします。診療報酬明細書（レセプト）について、医療機関から保険者へ診療報酬明細書をもとに医療費の請求があります。そのため、各保険者はその診療報酬明細書を点検し、適切な請求となっているかを確認しています。（健康保険課、こども未来課）

質問9 県内の海岸の7割以上が開発され、自然海岸は3割しか残っていないと言われています。

この状況を踏まえ、読谷村の海の美しさを次世代に残すため、これ以上の開発・自然破壊・ホテル誘致は控えるべきだと考えています。

村民が自由にビーチに入れない状況もあり、ウミガメの保全を含めた「グリーンゾーン」の設置が必要ではないでしょうか。琉大の教授の論文によると県内の7割以上の海岸が開発されているとのこと。3割しか自然海岸が残っていない中で、村の海の美しさを次世代に残していかないといけない。これ以上の開発・自然破壊・ホテル誘致はもういいと考えている。村民がビーチに入れない。ウミガメを保全するグリーンゾーンを設置が必要なのではないか。

回答9 本村においては、自然海岸が保全されている。村の国土利用計画においても自然海岸を保全することを掲げている。グリーンゾーンの設置については、内容を調査する。（企画政策課）

D班 伊波篤、山内政徳、比嘉幸雄、城間真弓、平良勝志
日時：11月5日（水） 午後7時～
場所：座喜味公民館 参加人数：14名

質問1 ユンタンザミュージアムの駐車場について、利用者は村民よりも、村外が多い。村民の税金で維持管理をしているので、来客者の負担も必要ではないか？100円でもいいから有料にするべきでは。議会の一般質問だけでなく、議会の意志としてしっかりと村に対して提起するべきではないか。

回答1 議会の中でも、駐車場を有料化することで、維持管理費に利用できるのではないかと、議論をしているが、行政としてはなかなか首をたてにふらない。委員会としてもしっかりと調査した上で、意志統一ができるように努めていきたい。

質問2 ゆんラボの図書館の隣に建設される予定の収益施設のホームセンターはなんですか。

回答2 カインズとかねひでスーパーが入ると執行部から説明を受けている。

質問3 カインズが来たら、となりのJAの状況などが変わってくるのではないか。（農業の資材などがカインズが安いので。）

回答3 JAもカインズもお互いに切磋琢磨して、相乗効果になるのではないかと思われる。

質問4 県道12号線の2ヶ所の横断歩道、電柱が邪魔して人が立っていても車に認識されない。何か対策ができないか。（座喜味のところ）

回答4 沖縄県の管理ではあるが、村の担当課の方にも伝えて、県に要望をあげてもらおうようにしたい。

質問5 アロハゴルフ場のところにメイクマンが来る。議会として何かそれについて手続き等があったのか。

回答5 議会としての動きはないが、これを機会に状況は確認したいと思う。

質問6 大湾サンエーの、ローソンのところの十字路のところずっと混んでいて右折ができない。右折のやじるしができないか。
どの時間も渋滞していて右折がなかなかできない。(右折の信号機ができなければ時間差にするのはどうか。)

回答6 議会としても要望しているが、県の優先順位があり、村のいたるところにそのような場所があるため、すぐに設置できるかどうかはわからないが、議会としても粘り強く訴えていきたい。

質問7 村道の草かりについて、全然間に合っていない。かなりのびきってから草かりを行うので、全体的な管理ができてない。

回答7 議会としても何度も質問をしているが、予算が足りていないのも現状で、予算の確保や委託先(業者)との連携も含めて、すこしでも改善できるように行政にも求めていく。

質問8 伊良皆喜名線(ラウンドアバウトに繋がる道)進捗状況は。

回答8 現状は信号機の設置待ち。行政の説明によると、12月議会に横断歩道を設置する予算が提案されるとのこと。信号機は令和7年度内に設置する予定。全ての改修が終わってから開通する予定。

その他(要望等)

要望① 座喜味のユンタンザミュージアムの一方通行のところで毎日逆走が多くて危検。観光客や外国人も多いが、ウチナンチュも多い。本線（道）にもやじるしをわかりやすく表示してほしい。いつ事故が起きてもおかしくない。もっと対策が必要

要望② スマホとPCの使えない高齢者の方々に学べる機会をつくってほしい。大切な情報がキャッチできなくなる。
文化センターで週に1回パソコン教室をしているが、無料で受けれるようにしてほしい。村民にも幅広く周知して、使い方を教える機会をつくってほしい。高齢者が取り残されないか心配。

要望③ ゆんラボ図書館の中で学ぶ機会があると、役場よりも、ハードルが低くなり、参加しやすいのでは？定期的に開催して欲しい。

③回答 どのように高齢者の皆さんがこのような機会がつかれるのか、検討していきたい。

要望④ 地番（1265）（うしんに一ばる）

自分の土地に捨てられた産業廃棄物の問題について。現場を役場の人達がなかなか見に来ず、航空写真でしか確認しない。役場内の色々な課を盪回しにされ、解決に至らない。農業委員会も話は聞くだけで何も答えない。なんとかしてほしい。

④回答 D班で11月11日に現場を確認し、状況を把握している。どのような形で改善できるかを検討していきたい。

要望⑤ これ以上、村の自然をこわさないで下さい。緑もなくなっている。海の中もサンゴが完全に死んでいる。読谷村と民間が一緒になってサンゴの養殖をとり組んでほしい。

⑤回答 民間では本村でも取り組んでいる。環境保全については重要な課題として議会でも考えていきたい。

要望⑥ 読谷中学校からトリーステーションから下におりていくところの街灯をつけて欲しい。街灯がないので、安全性についても問題。

⑥回答 優先順位の問題もあるが、しっかりと問題提起を行っていく。

要望⑦ 座喜味公園利用者の駐車場ができないか。利用者が多い場合は路駐も増えてしまうので駐車スペースが確保できたらありがたい。

要望⑧ 議員定数と報酬について。

村長サイドで作られた検討委員会で色々話されているようだが、まだまだ人口は増えるとされている読谷村で、報酬を上げるために、定数減になるのはおかしい。これまでも人数は以前に比べて減になっている。なぜ議会で主体的に議会で決めないのか。村民の声を集約し民主主義を支えるのは議員なのに、そのまま村として出された答申を受けるのか。私としては、人数はきちんと確保し議員の皆さんには村民のニーズをしっかりと聞いて働いてほしい。

D班 伊波篤、山内政徳、比嘉幸雄、城間真弓、平良勝志
日時：11月6日（木） 午後7時～
場所：高志保公民館 参加人数：13名

質問1 海亀と自然環境の保護に取り組んでいるNPO法人「churamura」さんより。
読谷村の基本施策ゆたさむら推進計画などもあるが、これ以上自然海岸を開発しないで欲しい。沖縄の海岸の7割以上がもうすでに開発されている。ホテルの建設はもうやめてほしい。読谷村の自然環境を守って欲しい。

回答1 日々の活動に敬意を表するとともに、議会としても大事な意見として承ります。

質問2 今日は話しやすい雰囲気でした。議員さん一人ひとりに聴きたいのですが、議員の皆さんが考える読谷村の課題とはなんですか。

回答2 読谷村の下水道問題。以前は軍用地が7割以上あったため、変換された後の下水道の整備がどんなに予算を掛けても間に合わない状況にある。それを解決しないことには、読谷村の海も漁業も守ることができない。隣の市町村と比べて読谷村の財政がどうなのか、他市町村が行なっている住民福祉やサービスを提供するには財政力を向上させないといけないので、そこが課題である。

議員の成り手不足を解消するため、議員報酬と定数について、いま読谷村議会では7年かけて議論してきたことが、そろそろ終盤に差し掛かっている。多種多様な方々が政治参加出来るように議会改革を行っていきたい。

保育士をしていた頃、子育ての課題や、今の子どもを取り囲む環境の問題に危機感を抱き、社会を変えたいと思った。今は、社会的な構図で弱い立場に置かれてしまった方々が安心して生きられるように、暮らしや生活の土台を上げていきたい。

子育てや福祉、環境問題に課題を感じている。ここ最近の議会では少子化対策に力を入れたい。読谷村で子育てしたい！または、子どもを安心して産みたくなるような環境を整えていきたい。

質問3 58号線のところバイパス（オキハムのところ）はどこに繋がっていくのか。また進捗状況は。

回答3 海岸道路と言いまして国に認定された道路整備で、村の読谷道路は工事は順調に進んでいるが、古堅南給油所のところで嘉手納バイパスと接道する予定だが、嘉手納バイパスはところの道路は着工もできていない。用地の買収は9割ほどできているが、その先のルートが決まっていないため、なかなか進まない。但し、オキハムのところから古堅のところまでは順調に進んでいくと見ている。嘉手納バイパスに関しては議会としても国にも要請し、少しでも前に進むように取り組んでいく。

質問4 ホームセンターがアロハゴルフ場のところにもできると聞いているが、図書館のところにもホームセンターができるとなるとどうなるのか。

回答4 アロハゴルフ場の跡地はメイクマンのところができると聞いているが私たち議会にもなんの情報も入っていないので、村民の皆さんの疑問に対してしっかりと説明できるように執行部の皆さんに確認作業は議会としても行いたい。

質問5 社協の介護タクシーの予約が取りづらいと聞いている。介護タクシーの台数や運転手は何人ぐらいいるのか。

回答5 読谷村社会福祉協議会には、「介護タクシー」の事業はありません。（福祉課）

質問6 旧図書館について。現在は読谷の保育所と学童の人が旧図書館の管理をしている。孫の小学校の送迎などで利用させてもらっているが、その後の跡地利用の計画などどうなっているのか。これまで通り、駐車場が利用できるならありがたい。

回答6 跡地利用につきまして具体的な計画は未定ですが、今後、旧図書館および旧村史編集室の解体工事を予定しており、駐車場の利用管理につきまして

しては、しばらくの間は、これまで通り関係部署と連携の上、継続して参ります。

質問 7 物価高騰対策として村民に還元するようなよみпейなど、今どのような状況なのか。

回答 7 よみпейの今後の状況はわかりませんが、物価対策は今後も必要だと思っている。国の方での給付型と減税型で両方の対策に向けて動いている。これまでの村独自の対策としては、水道料金の補助を行ってきた経緯はある。

質問 8 物価高騰対策として村民に還元するようなよみпейなど、今どのような状況なのか。

回答 8 よみпейの今後の状況はわかりませんが、物価対策は今後も必要だと思っている。国の方での給付型と減税型で両方の対策に向けて動いている。これまでの村独自の対策としては、水道料金の補助を行ってきた経緯はある。

質問 9 中央残波線の西側延伸の進捗状況について。

回答 9 今、チビチリガマのところまで設計段階である。

質問 10 外国人が増えている。長浜は軍人や外国人の個人住宅がどんどん増えている。村として大歓迎なのか。

回答 10 住民基本台帳に登録している外国人は令和 8 年 1 月（1,137 人）と令和 4 年 1 月（700 人）との比較では、437 人増えています。令和 7 年 1 月と令和 8 年 1 月を比較すると、175 人増えています。住民年金課では、外国人への案内等翻訳アプリを導入するなどしていますが、対応に追われることが多々あります。

住民基本台帳に登載される人が増加していることは、全国的に人口減少社会といわれる中では、いいことであると考えます。

地域運営の中でトラブルになるような案件が多発すれば問題としてとらえるべきだと考えます。（住民年金課、企画政策課）

質問 11 ふるさと納税について、読谷村の今の現状は。

回答 11 ふるさと納税については、ここ数年は、全国の皆さまより 4 億から 5 億程度の寄付金をいただいております。寄付者の想いを受けて、村の各種事業で活用しております。（企画政策課）

その他（要望・要請）

- ① 再編交付金について、今は基地に面している古堅区域の一部の自治会に交付金として支給されているが、以前は全自治会で分け合っていた。もし、この再編交付金が使えないなら、他の予算でなんとかならないか。高志保公民館も古くなり、修繕費もかかる。見積もりを取ると 1 0 0 0 万円ほどかかると出たが、その後、村に相談したが何も進んでいない。読中校区の予算もしっかりと確保して欲しい。
- ② 公民館の周りに子どもたちが集まり、タバコを吸ったり、公民館の水道の蛇口を開けて水を出しっぱなしにしたりと、地域からの苦情が絶えない。子どもたちの対応について、うるま市の田場自治会の取り組みについて学んできたが、実際この子どもたちにどのように関わったらいいのかわからない。なんとかして欲しい。
- ③ 学童をしているのですが、高志保公民館でよく子どもたちを遊ばせています。しかし、中学生の不良少年たちが喫煙したり、自転車で危険運転したりと、学童に通う子どもたちも何度か危険な目に会っている。学童のない日も「お金を出せ」と、お金を取られるなど、悪影響を与えている。この学童に通う子どもたちを守りたい。読谷村としても、もっと本気になって対策をするべきである。このような状況では読谷で子育てしたいという村民はいなくなる。

- ④ 読谷は陸の孤島と言われている。弾薬庫の問題はあるが、読谷から直接高速にアクセスできるように議会としても取り上げてほしい。

(回答) 議会の方でもこの問題を共有し議論していきたい。

- ⑤ ゆいまーるのボランティア活動をしているが、昼食やおやつを提供する際、物価高騰で食材費も上がっているため、ゆいまーるへの助成金を拡充して欲しい。

D班 伊波篤、山内政徳、比嘉幸雄、城間真弓、平良勝志
日時：11月7日（金） 午後7時～
場所：都屋公民館 参加人数：17名

質問1 都屋は下水道の本管がひかれていない。1000万の予算を準備しているが、本管自体がひかれてないので、都屋としては何もできない。楚辺と一緒に浄化センターにつなぐと話が出ていたが、時間だけが進んでいる。一刻も早く整備してほしい。

回答1 担当課に要望を伝え議会としても問題可決に取り組んでいく。

質問2 古堅の地域から来ました。自治会長が代わり、第1公園、第2公園の管理も高齢者が引退して、その後地域の方々に声をかけても集まらない。ボランティアだけでは難しく、業者さんをお願いしているが、大木などは切った方がいいが、そこまで全体的な管理までは厳しい。第2公園は行政の方々が少し切ってくれたが、第1公園に関しては全く手が入られていない。大きな木は雨の日などに子どもたちが隠れたりするので、落雷の心配もあり早めに対応してほしい。

回答2 担当課に現場確認するよう伝える。

質問3 バッテリーの処分について。今後、充電式の家電も増えてくると思うので、バッテリー類などを処分できるようにしてほしい。

回答3 担当課に伝える。

質問4 都屋楚辺線の縦線が3本あるが、そのうちの2本、一つはファミリーマートから入るところと、材木店のところの道があるのですが、「止まれ」の標識があるが白線が消えているところがある。危ないのでしっかり線を引いて欲しい。

回答4 担当課に伝える。

質問5 民生委員をしていてよく福祉センターを利用している。古い建物なのでクーラーや建物自体の修繕も多い。改修の話はあるのか。

回答5 これまでも必要に応じ修繕を行っている。現時点での建て替えは未定。

質問6 旧図書館について。現在は読谷の保育所と学童の人が旧図書館の管理をしている。孫の小学校の送迎などで利用させてもらっているが、その後の跡地利用の計画などどうなっているのか。これまで通り、駐車場が利用できるならありがたい。

回答6 跡地利用につきまして具体的な計画は未定ですが、今後、旧図書館および旧村史編集室の解体工事を予定しており、駐車場の利用管理につきましては、しばらくの間は、これまで通り関係部署と連携の上、継続して参ります。

質問7 合併浄化槽の件で個人の住宅でやるという話なのですが、これはだいぶお金がかかるような設備を投資しないといけないのか。

回答7 合併浄化槽の整備はお金がかかるため、管理を含めた村民への補助金制度ができないか行政に要望している。

質問8 ゴミの回収について。名護のゴミの分別についてはだいぶ進んでいると聞いている。名護市のような分別まではできなくても、せめて瓶の色分け、

白は白、茶色は茶色など、透明な瓶と色付きの瓶は色分けして回収したほうがいいのではないか。

回答8 担当課に伝える。

質問9 カインズや、かねひでスーパー、また大木にはサンエーができると聞いている。大木の再開発の状況を踏まえて、議会ではどのように渋滞対策は考えているのか。

回答9 現在、大木喜名線の県道との接道部分を工事している。大木土地区画整備地区は国道読谷道路の工事進捗もあるので時間がかかる。しかしながら、県道6号線や、大湾の58号線などはずっと渋滞しており、基地や弾薬庫などの影響もあり直接国道に抜ける道がないことが大きな課題であり、根本的な課題解決には至っていない。1番の解決策は読谷道路、西海岸道路（嘉手納、北谷、宜野湾まで通って、浦添のサンエーにまでつながる道）を早く整備するように、議会でも対応していく。

質問10 嘉手納の動きを待たずに、少しでも早く国道バイパスについて、赤橋から沖ハムのところには抜けられるような道を早く進めて欲しい。

回答10 議会としてもそのように対応していきたい。

質問11 セーラの森のところに上がる道の信号機の青が短い。楚辺からくると右折の矢印がないので、一台しか通れない時がある。せめて時間差などの対応ができないか。

回答11 県の所管のため、村の担当課から県に要望するよう伝えたい。

質問12 ゆんラボ未来館の名前の意味は何か。

回答 12 ゆんたんざ（読谷村の古い呼び名）」と「ラボ（研究・実験）」という2つのことばが掛け合わされています。地域の人々が気軽に集い、語り合いながら、新しい学びや発見を生み出す場であってほしいという思いが反映されたものです。年齢や世代を超えて、誰もが主役になれる場所として、この名前がつけられました。ちなみにこの名前は住民の公募によって決定されました。

質問 13 麒麟保育園から2件目から路地に入っていくと、自分の畑があるが、その畑に向かう道のところに不法投棄がある。車でどんどんゴミを捨てにくる。ぜひ現場を見て対策してほしい。

回答 13 担当課に現場確認し対応するよう伝える。

質問 14 楚辺から都屋に抜ける道。側溝に木が生えて大雨の際には洪水になっている。

回答 14 担当課に現場確認するよう伝える。

E班 神谷嘉栄、國吉雅和、山内政徳、比嘉幸雄、松田昌邦、
當間良史、城間真弓、江田守恭

日時：11月6日（木） 午後7時～

場所：文化センターA談話室 参加人数： 10名

質問1 シングルマザーとして子育て相談をしたいが、平日働いているので手続きが厳しいので土日の対応ができないか。担当者との日程調整が厳しい。子育てが終わる前に早急に対応して欲しい

回答1 子育ての相談の内容によっては17時以降や土日で対応を行っておりますので、大変申し訳ございませんが、1度こども未来課までご連絡を頂きたいです。

「平日働いているので手続きが厳しいので土日の対応ができないか。」
とのご質問ですが、どの手続きに関してなのか、大変申し訳ございませんが、1度こども未来課までご連絡を頂きたいです。

児童扶養手当の現況届については、現況届受付期間中の1回（半日）にはなりますが、日曜日に受付窓口の設置を行っております。（こども未来課）

質問2 役場周辺の携帯電話の電波が悪い

回答2 以前にもそのような声があり、関連会社に問い合わせ役場にアンテナ設置、受信機の設置を行っていただいています。現在の状況を再度、調査、確認します（総務課）

質問3 図書館の貸し出し機器の増設ができないか

回答3 図書館の貸し出し機器については、CD・DVD兼用プレーヤーを3台保有しています。

現状としましては、3台全てが貸し出しされ、利用できないという状況は無いため、増設については検討しておりません。

今後、機器の貸し出しが頻繁となり、利用できない状況が発生する場合、検討していくこととなります。

また、本の自動貸出機については、現在、館内（受付カウンター横、サブエントランス手前、こどもとしょかんエリア）に3台設置されています。

増設につきましては、専用機器の購入やネットワーク構築、什器の設置等、費用も発生することから、利用状況も踏まえ、5年毎のシステム入替時に検討を行いたいと思います。（生涯学習課）

質問4 図書館施設内にふるさと納税業者が出店すると聞かすが、もっと村民が利用する業者が入るべきでは

回答4 民間企業の管轄なので意見として受け止める

質問5 8月に大型ビジョンにて津波警報の誤報が流れていた状況を把握しているか。何故このようなことがあったのか

回答5 令和7年7月30日に発表された津波注意報に伴う大型ビジョンへの掲示の件であると思われます。
津波注意報の発生直後には、当該ビジョンにおいて「津波注意報発令中！海岸から離れて！」との掲示を行っております。
その後、翌7月31日午前10時45分に津波注意報は解除されましたが、当方において関連施設の状況確認等を行っていたことから、掲示の終了が遅れた経緯がございます。（商工観光課）

質問6 最近行政文書のミスが多く見られるが把握しているか、またどのような対応をするのか

回答6 概ね把握している。組織内でも常に注意喚起している（総務課）

質問7 健康増進センターの安全面に懸念がある

（当日の回答：担当課へ事実確認と苦情があったこと伝える。）

回答7 健康増進センターに議会懇談会での村民からのご意見について説明し、引き続き安全管理の徹底を行うよう指示しております。（健康推進課）

質問8 村民サービスの向上のため職員配置や対応をどう考えているか

回答8 職員配置は、施策や事業により行っている（総務課）

質問9 役場窓口の対応が非常に悪い

回答9 職員の資質向上のため、接遇研修や各職場内の研修等にて村民対応については、取り組んでいます（総務課）

質問10 自然海岸が多い読谷村に開発行為が進んでいくことに懸念がある リゾート開発の状況は

回答10 現在、渡具知地域と波平地域に陳情等が出された

質問11 自然海岸を守る活動をみんなで協力して行きたい

回答11 意見として受け止める

質問12 11月に北谷から移住してきたが4人の子育てしている中、上の子が支援が必要であり10月で受付が終了しており対応ができないと言われた。安心して子どもを預けたいのに、このような対応では障がいをもって生まれた子供たちの生活が心配。

回答12 保育所入所の件でしたら、「受付期間内の申し込み児童から特別支援の調整を先に行って、その後全体の入所人数の確認を行っていく。そのなかである程度、園の受け入れ体制が固まってくるので、その後の特別支援の調整は、園側の受け入れ体制の整備が状況的に厳しい」というご説明をさせていただいています。（こども未来課、福祉課）

質問 13 村が引き受けられないなら村外への入所及び送迎も検討してほしい

回答 13 提案とし受け止める

質問 14 母がガンになった際 65 歳であったので介護保険の手続きしている途中で使いたいサービスを受けられなかった。区分認定を受けることもなく母は亡くなってしまった。担当課に相談しても実情にそぐわない対応であった

回答 14 設問からは、相談者のお母さまがどのようなサービスを希望されていたのか把握することができません。
窓口では、介護保険サービスが利用できる範囲内で相談者の希望するサービスを提案しております。また、個々の状況に合わせた対応ができる体制を整えております。（福祉課）

質問 15 保育士が少ない 看護師を活用してはどうか

回答 15 看護師の専門性は、日々の健康管理や感染症対策また、医療的ケア児の受け入れが可能になるなど、保育現場において非常に有益です。看護師が配置されることで保育士は保育業務に専念できるメリットがあると考えます。
しかしながら、保育所には「保育士配置基準」を満たす必要があるため、保育士の確保は依然として必要ということになります。（こども未来課、総務課）

質問 16 県外において小学校校舎で学童を行なっているところがある 読谷村でも出来ないのか

回答 16 現在各小学校に学童クラブを設置しており、また自主的な公民館で行っているわんぱく広場を利用しては

質問 17 今年出産した時に産後ケアチケットを活用させてもらった大変感謝している。読谷村は小さい子の子育ては充実しているが、高校生への医療費や塾代の補助などの制度が無いのか

回答 17 他の自治体との違いはあるが今後も努力していくよう行政へ働きかけていく

質問 18 会計年度職員として保育所で働いている こども園移行に向けて働いている側としては不安である

回答 18 必要に応じて、村立保育所で勤務している会計年度任用職員へ移行計画の説明を行っていきます。（こども未来課、学校指導課）

質問 19 子供が非行に走ってしまい相談する場所がなかった。

回答 19 地域の保護司や民生委員等へ相談してみてもどうか

その他（意見）

4歳と1歳の子育てをしているが、上の子場合は産後ケア制度がなかったが、下の子場合は産後ケアのおかげで助かった。感謝している保育園での受け入れ時間（8時～16時）の問題を議会で取り上げられていたので引き続き頑張っていたきたい